

エラック口腔ケア News

前号に引き続き義歯ケア関連の情報をお伝えします。義歯は咀嚼のためだけでなく、嚥下や発音など口腔機能の維持向上に欠かせないメディカルデバイスで、その機能維持のためには適切なケアが必要とされます。本号では義歯の管理について、介護者・看護者が配慮すべき点を特集します。なお、ライオン歯科材(株)では義歯ケア関連品として、エラック義歯洗浄剤、エラック義歯ブラシらくらくスタイル、エラック710M義歯ブラシ、エラック510口腔粘膜ケアブラシを発売しています。

就寝時の義歯、外した方がいいの？

■菌の繁殖

カビの一種であるカンジダ菌は、義歯の汚れの中でも落としにくく、強い病原性を持っていることが知られています。義歯をつけたまま就寝すると、このカンジダ菌や細菌類が義歯により多く付着すると言われています。

■骨の吸収

義歯の裏側に触れる口腔粘膜が義歯の圧力を受け続けると、顎の骨も吸収すると言われています。これを防ぐには一定時間義歯を外す必要が有ります。夜間就寝時に外すのが一般的です。

寝るときに靴を脱ぐように、入れ歯も外すのが原則です。

ただし、就寝中に残存歯が対合する軟組織を傷つける「咬傷」や、抜歯を伴う仮義歯使用時、廃用性萎縮防止他の理由で就寝時も装着を必要とする場合があります。歯科医師の指示に従ってください。

外した義歯の保管方法は？

入れ歯の変形などを防ぐため水の入った容器に入れ保管しましょう。

■誤飲防止に注意！

義歯洗浄剤に浸漬し保管する場合は、普段の水飲みコップは避け、専用の容器を使用し誤飲を防止しましょう。患者様、ご利用者様の状況によっては、洗浄中の義歯を、居室、ベッドサイドに置かず、ナースルームで管理しましょう（義歯洗浄剤の中には一昼夜の浸漬に適さないものがあります、製品の使用方法に従ってください）。

■紛失の防止

ゴミと間違えやすいのでティッシュにくるまないようにしましょう。また保管容器へのお名前への記入や、下記の義歯への名入れまたは、義歯をデジカメで撮影し記録しておく、ナースルームでの集中管理時の見分けや拾得時に使用者の割り出しが容易になります。

紛失義歯の発見場所としてまず下記を探してみましょう。

- ・洗面所、浴室、ごみ箱
- ・食堂、冷蔵庫
- ・居室の物入れ
- ・他の患者様、ご利用者様の口腔内

■義歯名入れの勧め

一部の義歯を除き名入れが可能で、剥がれることもなく前述の管理には大変有効です、多くの医療機関、施設で応用されています。名入れは歯科医院で加工ができます。ご担当の歯科医師とご相談ください。

